

SDGs～持続可能な取組～



全校で「人権」について考えよう

檀原市立香久山小学校

全学年

特別活動

めあて

人権について学習したことを発表したり、聞いたりして人権について考える

【人権の集い】各学年でこれまでに学習したことを動画で撮影し、全校で視聴した。

学年	発表内容
1年	自他の良いところを考え発表する
2年	言葉について考えたり、自分の経験を振り返ったりしたことを発表する
3年	うだ・アニマルパークの『命の教育』プログラムの内容を中心に、学習した動物の命に関することを発表する
4年	西光万吉さんの生まれ育った場所によって、受けてきた差別やその差別にどのように立ち向かってきたのかを劇で表現する
5年	どんなことがいじめなのか、いじめを止めるために何ができるのかなどについてクイズを交えて発表する
6年	平和学習や修学旅行を通して学んだことを発表する

児童の振り返り

4年生は差別が、絶対にしてはいけないことだということを実際にあったことを劇にして、よりみんなに考えてもらいたいという気持ちが伝わってきました。最後の感想で「悪い、差別をする人の役をするのは嫌だった。」のような感想があって、4年生はしっかりと差別と向き合っているのがよくわかりました。(6年)

ぼくは、1年生の「相手のことをよく知って、相手のいいところを見つけよう」がみんなができることで、ぼくたちの発表した「いじめについて」の「いじめがなくなると思ったから」と関係していると思った。(5年)



児童の振り返りは、児童玄関に掲示し、共有することで他者の考えを知り、感じ方をより広げられるようにした。